

「ニーズは常に有り！」企業経営には必須の資格！

平成28年度 受験のご案内

日商簿記検定試験開催要項

試験日程

※期日以外の申込は一切受付いたしません。

施行回	級	試験日	申込受付期間	合格発表(予定)
第143回	1	6/12(日)	窓口・郵送受付 4/4(月)～5/13(金)	8/1(月)
	2～4		Web受付 4/1(金)～5/12(木)	6/20(月)
第144回	1	11/20(日)	窓口・郵送受付 9/12(月)～10/21(金)	平成29年 1/10(火)
	2～4		Web受付 9/1(木)～10/20(木)	11/28(月)
第145回	2～4	平成29年 2/26(日)	平成29年 12/19(月)～1/27(金) 平成29年 12/1(木)～1/26(木)	平成29年 3/6(月)

試験時間

- 1級:午前9時～
(制限時間:180分)
- 3級:午前9時～
(制限時間:120分)
- 2級:午後1時30分～
(制限時間:120分)
- 4級:午後1時30分～
(制限時間:90分)

受験料

- 1級:7,710円
- 2級:4,630円
- 3級:2,570円
- 4級:1,640円
(消費税8%を含みます)

受験資格

学歴・年齢・性別・国籍等の制限はありません。

申込・問合せ先

徳島商工会議所 会員サービス部
〒770-8530 徳島市南末広町5番8-8号 徳島経済産業会館1階
TEL 088-653-3211 FAX 088-623-8504
E-mail tokucci@tokushimacci.or.jp
URL <http://www.tokushimacci.or.jp/>

主催/日本商工会議所・徳島商工会議所

お申し込み手続

- 申込期間内にお越しいただくのが、一番早い申込方法です。
(1)所定の申込用紙に必要事項を記入の上、受験料とともに徳島商工会議所へ提出してください。
①窓口での申込受付時間は、平日8:30～18:00です。
※土日・祝祭日・年末年始(12/29～1/3)は除く
②申込書への記入は原則本人自筆とします。
③「受験者への連絡・注意事項(裏面記載)」をご一読いただき、同意の上、お申し込みください。
(2)同一級及び開始時刻が同じ級は重複して申し込むことは出来ません。
(3)他級の併願希望者は、級別に申込書を作成してください。
(4)申し込みの際の特別扱い、申し込み後の変更・取り消しは一切いたしません。
(5)受験料は検定試験の中止以外、返却致しません。
(6)平成26年度施行分から1級受験申込者の顔写真貼付義務が廃止となりました。

郵送によるお申込

- i)事前に次の a または b の方法で申込書を入力してください。
a. ホームページより印刷(<http://www.tokushimacci.or.jp/>)
b. 郵送による資料請求
長3封筒に「簿記検定資料請求」と表書きをし、返信用封筒(宛名記入、切手(82円)貼付の)を徳島商工会議所へ郵送してください。



- ii)下記の①～③を現金書留で徳島商工会議所へ郵送
①申込書(受験票は切り離さないこと)
②受験料
③返信用封筒(宛名記入、切手(82円)貼付のこと)
※申込期間内必着とします。ご注意ください!

インターネットによるお申込

- ◆徳島商工会議所ホームページへアクセスしてください。
URL <http://www.tokushimacci.or.jp/>

- ※申し込みは画面の指示に従って行ってください。
※支払方法はコンビニ決済・クレジット決済・pay-easy決済になります。
※Webによるお申し込みには、検定料の他に決済手数料として520円が別途必要です。

出題区分表および許容勘定科目表

出題区分表および許容勘定科目表については、日本商工会議所ホームページを参照のこと。<http://www.kentei.ne.jp/>
※会計基準及び法令は毎年度4月1日現在施行されているものに準拠する。

答案の非公開

理由のいかんにかかわらず、答案用紙は公開しません。

試験会場

申込期間内に、その都度ホームページ等にて示します。会場が複数に分かれる場合は商工会議所が会場を指定いたしますので、ご了承ください。

試験の科目および程度

級	科目	程度
1級	◇商業簿記・会計学 (制限時間:90分) ～休憩～ ◇工業簿記・原価計算 (制限時間:90分)	公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門。合格すると税理士試験の受験資格が得られる。 極めて高度な商業簿記・会計学・工業簿記・原価計算を修得し、会計基準や会社法、財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができる。大学等で専門に学ぶ者に期待するレベル。
2級	◇商業簿記・工業簿記 (制限時間:120分)	経営管理に役立つ知識として、最も企業に求められる資格の一つ。企業の財務担当者に必須。 高度な商業簿記・工業簿記(初歩的な原価計算を含む)を修得し、財務諸表の数字から経営内容を把握できる。高校(商業高校)において修得を期待するレベル。
3級	◇商業簿記 (制限時間:120分)	ビジネスパーソンに必須の基礎知識。経理・財務担当以外でも、職種にかかわらず評価する企業が多い。 基本的な商業簿記を修得し、経理関連書類の適切な処理や青色申告書類の作成など、初歩的な実務がある程度できる。 中小企業や個人商店の経理事務に役立つ。
4級	◇商業簿記 (制限時間:90分)	簿記入門レベル。複式簿記の仕組みを理解し、初歩的な記帳ができる。小規模商店の経理事務に役立つ。

合格基準

各級とも満点を100点とし、得点70点以上をもって合格とする。
但し、1級に限り1科目毎の得点が40%に満たない場合は不合格とする。

「商業簿記」とは

購買活動や販売活動など、企業外部との取引を記録・計算する技能で、企業を取り巻く関係者(経営管理者・取引先・出資者等)に対し、適切かつ正確な報告(決算書作成)を行うためのものです。

「工業簿記」とは

企業内部での部門別や製品別の材料・燃料・人力などの資源の投入を記録・計算する技能で、経営管理に必須の知識です。

試験当日

☆試験当日は以下のものを持参してください。

- ①受験票(★合格証書の引換にも必要です。)
- ②筆記用具は、HBまたはBの黒鉛筆、シャープペン、消しゴムに限ります。(ラインマーカーや色鉛筆、定規等の使用は認めません。)(また受験者の公平を期するため、筆記用具や電卓等の貸し出しもおこなっておりませんので、お忘れ物にはご注意ください)
- ③四則演算機能のみの電卓、そろばん
但し、電卓については以下の機能があるものは持ち込みできません。
 - 印刷(出力)機能
 - メロディー(音の出る)機能
 - プログラム機能(例:関数電卓等の多機能な電卓、売価計算・原価計算等の公式の記憶機能がある電卓)
 - 辞書機能(文字入力を含む)また、携帯電話の電卓・時計の機能を代用品としての使用も認められません。
- ④身分証明書
原則として、氏名、生年月日、顔写真のいずれもが確認できる運転免許証、旅券(パスポート)、学生証、社員証など。但し、小学生以下の方は必要ありません。
※身分証明書をお持ちでない方は、商工会議所までご相談ください。
※タスポは身分証明書としては、ご利用になれません。
※不携帯・不提示の場合、試験途中で質問いたしますので、予めご了承ください。
(会場への時計の持ち込みについて)
時計の持込については、「腕時計」に限ります。通信機能付き腕時計も使用できませんのでご注意ください。

検定試験に役立つ情報がインターネットに満載!

さらに詳しい試験の情報がホームページに載っています。

日商検定ホームページ <http://www.kentei.ne.jp/>

03-5777-8600(検定情報ダイヤル)

受付時間 8:00~22:00(年中無休)

オペレーターが案内します。

試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。

★荒天時、非常災害時など検定試験施行の有無、また、その他重要なお知らせ事項などにつきましては、徳島商工会議所ホームページの検定情報ニュースにていち早くお知らせいたします。
徳島商工会議所 検定情報ニュース

<http://www.tokushimacci.or.jp/assay-cat/news/>

受験者への連絡・注意事項(重要)

- 受験料の返還
一度申し込まれた受験料の返還および試験日の延期・変更は認められません。
- 入場許可
試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。
- 遅刻
試験開始後の試験会場への入場は認めません。
- 本人確認
受験に際しては、身分証明書を携帯してください。
- 試験中の禁止事項
次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。
試験委員の指示に従わない者
試験中に、助言を与えたり、受けたりする者
試験問題等を複写する者
答案用紙を持ち出す者
本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
他の受験者に対する迷惑行為を行う者
暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
その他の不正行為を行う者
- 飲食、喫煙
試験中の飲食、喫煙はできません。
- 試験施行後に不正が発覚した場合の措置
試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。
- 試験内容、採点に関する質問
試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。
- 答案の公開、返却
受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。
- 合格証書の再発行
合格証書の再発行はできません。
- 試験が施行されなかった場合の措置
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
- 答案の採点ができなかった場合の措置
台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、盗難、システム上の障害等により、答案が喪失、焼失、紛失し採点できなくなった場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

『改正点』平成26年度～

平成26年度施行分から1級受験申込者の顔写真貼付義務が廃止となりました。

合格発表および合格証書の交付

◇合格発表

当所入口およびホームページにて合格者の受験番号のみを発表します。
※1級についてはあわせて成績を直接本人に通知します。
※団体所属で申し込まれた方は、所属団体へお問い合わせください。

URL <http://www.tokushimacci.or.jp/>

※発表は当日午前10時頃を予定しております。

☆電話による合否の照会には一切応じません。

◇合格証書の交付

※合格証書の引換予定日については、下記の通り
(引換日については、受験者数等により、変更になる場合がございます。)
※合格証書の保存期間は、試験施行日から1年間(試験施行日を1日目とする)です。この保存期間経過後は、合格証明書に代えます。

▽個人申込の方 引換日以降、徳島商工会議所 会員サービス部窓口にて、受験票と引換に交付いたします。
※1級については成績通知と一緒に連絡いたします。

※郵送を希望される方は、

- ①受験票
 - ②郵便為替(定額小為替)1,000円分の2点を徳島商工会議所までお送りください。
- ①と②が到着後、郵送いたします。

▽団体申込の方 各団体に送付いたしますので、合格証書の到着を所属団体に確認のうえ、お受け取りください。

▽個人申込の方 合格証書引換日については、受験者数等により、変更になる場合がございますので、ホームページ又は窓口にてご確認ください。

施行回	級	試験日	合格発表(予定)	合格証書引換日(予定)
第143回	1	6/12(日)	8/1(月)	8/10(水)~
	2~4		6/20(月)	7/13(水)~
第144回	1	11/20(日)	平成29年1/10(火)	平成29年1/18(水)~
	2~4		11/28(月)	12/21(水)~
第145回	2~4	平成29年2/26(日)	平成29年3/6(月)	平成29年3/29(水)~

合格証明書

合格された方で、就職や社内への届出のため、合格証書以外に当該検定試験の合格を証明する「合格証明書」をご希望の方は、別途有償にて発行いたします。詳しくは当所窓口までお問い合わせください。